

作成日 1997年 5月 1日

改訂日 2017年 7月13日

安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品名	電解液 S-201		
会社名	株式会社 中央製作所		
住所	名古屋市瑞穂区内浜町24番1号		
担当部署	研究開発部		
電話番号	052-821-6196	F A X	052-823-2796
整理番号	S - 2 0 1		

2. 組成, 成分情報

単一製品・混合物の区別	混合物		
化学名 (又は一般名)	塩化アンモニウム硝酸アンモニウム水溶液		
成分及び含有量	塩化アンモニウム 36%	硝酸アンモニウム 4%	水 60%
化学特性 (化学式)	NH_4Cl	NH_4NO_3	H_2O
官報公示整理番号	1-228 (化審法)	1-395 (化審法)	
C A S No.	7447-40-7	6484-52-2	
毒劇法	非該当	非該当	
P R T R 法	非該当	非該当	

3. 危険有害性の要約

最重要危険有害性	: 飲みこんだ場合の血圧低下
有害性	: 特にないが, 誤飲すればメトヘモグロビンの形成と血圧を低下させ, めまい, 頭痛等の症状が現れる。
環境影響	: 水生生物に有毒である。
物理的及び化学的危険性	: 不燃性であるが, 加熱すると有害な一酸化窒素, 二酸化窒素が生成する。
主要な徴候	: 誤飲した時のめまい, 頭痛
分類の名称 : (分類基準は日本方式)	結晶は酸化性物質

4. 応急措置

吸入した場合	: 直ちに患者を毛布にくるんで安静にさせ, 新鮮な空気のある場所に移す。鼻をかませ, うがいをさせる。
皮膚に付着した場合	: 直ちに付着部または接触部を多量の水で十分に洗い流す。
眼に入った場合	: 直ちに流水で 15 分間以上洗い流し, 異常を訴える場合, 眼科の処置を受ける。
飲み込んだ場合	: 毛布等で保温して安静にさせる。多量の水または食塩水を飲ませてはかせる。患者に意識がない場合には, 口から何も与えてはならないし, 吐かせようとしてもいけない。速やかに医師の処置を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤	: 大量注入
使ってはならない消火剤	: なし
火災時の特定危険有害性	: 一酸化窒素, 二酸化窒素が発生する。
特定の消火方法	: 硝酸アンモニウム自体は不燃性であるが, 周辺火災の場合は速やかに容器を安全な場所に移す。移動可能な場所は, 容器及び周囲に散水して冷却する。

消火を行う者の保護（保護具等）：一酸化窒素，二酸化窒素に対する防毒マスク

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項：必要に応じて保護具を着用する。
 環境に対する注意事項：河川，湖沼に直接流入させない。
 除去方法：漏洩した場所は大量の水で洗い流す。
 二次災害の防止策：この物質と可燃物との接触を防止する。

7. 取扱い及び保管上の注意

- 取扱い：皮膚等に付着させないように注意する。
 有機物，いおう，りん等可燃性物質と混合しないようにする。
 保管：可燃物と隔離して貯蔵する。密栓して冷暗所に保管する。

8. 暴露防止及び保護措置

- 設備対策：取扱い場所近くに，手洗い，洗顔設備を設け，その位置を明示する。
 許容濃度：設定されていない。
 管理濃度：設定されていない。
 日本産業衛生学会：設定されていない。
 ACGIH：塩化アンモニウムのヒュームとして 10mg/m³（1999 年度版）
 保護具
 呼吸器用の保護具：必要なし。
 手の保護具：必要ならば保護手袋を着用する。
 眼の保護具：必要ならば保護眼鏡を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態

- 形状：液体
 色：無色
 臭い：無臭
 pH：6.5

物理的状態が変化する特定の温度／温度範囲

- 沸点：100℃
 融点：169℃
 引火点：無し。 発火点：無し。

爆発特性

- 爆発限界：爆発しない。
 密度：1.15
 水に対する溶解度：塩化アンモニウム結晶として 27%（20℃）
 その他のデータ
 エタノール，アセトン，グリセリンに可溶である。

10. 安定性及び反応性

- 安定性：通常の使用においては安定である。
 避けるべき条件：特に無し。
 避けるべき材料：特に無し。
 危険有害な分解生成物：燃焼時の一酸化窒素，二酸化窒素，アンモニアガスの生成。

11. 有害性情報

- 急性毒性：多量に経口摂取すると，硝酸塩の毒性としてめまい，腹痛，嘔吐，下痢，糖尿病よう昏睡等を起こす。

ラット 経口 LD₅₀ = 1650mg/kg
 イヌ 経口 LDL₀ = 600mg/kg
 ウサギ 経口 LDL₀ = 1000mg/kg

局所効果（皮膚，眼など）：結晶化した多量の粉塵を吸入すると気道が刺激される。
 眼に入ると眼を刺激する。

ウサギ 眼 塩化アンモニウム 500mg/24H Severe

慢性毒性・長期毒性 : データ無し。
 がん原性 : データ無し。
 変異原性 : 染色体異常；ハムスター（生体外）陽性
 催奇形性 : データ無し。
 生殖毒性 : データ無し。

12. 環境影響情報

移動性：データ無し。
 残留性／分解性：データ無し。
 生体蓄積性：データ無し。
 生体毒性 : データ無し。
 魚毒性 : 水生生物に有毒。
 LD₅₀／96 時間は 1,000－100 mg/l。
 魚類に対し，800 mg/l，3.9 時間で致死。

13. 廃棄上の注意：大量の水で希釈して処理する。

14. 輸送上の注意

国際規制：無し。
 国連分類：クラス5.1（酸化性物質）等級III 国連番号：1942
 国内規制：15項

15. 適用法令

消防法 : 危険物第 1 類硝酸塩類第 3 種酸化性固体（1,000kg）
 労働安全衛生法：（塩化アンモニウム）施行令第 18 条の 2 名称等を通知すべき有害物
 （硝酸アンモニウム）施行令別表第 1 危険物（酸化性のもの）
 船舶安全法 : 危規則第 3 条危険物告示別表第 1 酸化性物質類
 航空法 : 施行規則第 194 条危険物告示別表第 1 酸化性物質類
 港則法 : 施行規則第 12 条危険物告示酸化性物質類

16. その他の情報

引用文献

- ① 科学物質の危険・有害便覧 労働省安全衛生部監修
中央労働災害防止協会（1992）
- ② Dangerous Properties of Industrial Materials, 6th ed N. I. Sax 他編
Van Nostrand Reinhold Company（1984）
- ③ 危険物ハンドブック ギュンター・ホンメル 編
- ④ 12093の化学商品 化学工業日報社（1992）
- ⑤ 13901の化学商品 化学工業日報社（2001）
- ⑥ 国際化学物質安全性カード（ICSC）日本語版 化学工業日報社（1992）
- ⑦ 化学大辞典 共立出版社（1963）
- ⑧ 第五版 食品添加物公定書解説書 石館守三ら監修 廣川書店（1987）

- * この製品安全データシートは、各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取り扱いには充分注意してください。
また、含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は、情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。
なお、注意事項は通常の手理扱いを対象としたものであり、特殊な手理扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。